

# 場の中の生命

## システムの中の組織

2018/9/8 第二土曜会  
@ Science & Art Room  
霞江 翔

# 買い物

問題1： お金がないけど、ある商品を買わないといけな

解決法1： 安い商品を買う

問題2： 高い商品が売れない

解決法2： 商品のコスト削減

問題3： 商品を支える産業で、高いものが売れない

解決法3： それらの産業でもコスト削減

...

問題n： お金がないけど、ある商品を買わないといけな

# システムの中の組織

システム -> 売買の営み全体

組織 -> 節約する個人、会社

- 問題を解決するとは何か
- 目先の解決を重ねた方が有利か
- 目先の解決から脱却すべきか
- 目先の解決から脱却できるか

# 組織とシステム

...

- 細胞という組織 と 臓器というシステム
- 臓器という組織 と 人体というシステム
- 人体という組織 と 社会というシステム
- 社会という組織 と 人類というシステム
- 人類という組織 と 地球というシステム

...

# 生物 1

以下が誤りだと思うならば、それ（ら）を指摘せよ：

人間が生き残っているということは自分の利益のために進化してきたということ。従って人間はその個人の利益に焦点を当てて問題解決を図るべきだ。社会への利益など偽善に過ぎない。

# 生物 2

以下が誤りだと思うならば、それ（ら）を指摘せよ：

細胞が生き残っているということは自分の利益のために進化してきたということ。従って細胞はその個体の利益に焦点を当てて問題解決を図るべきだ。人体への利益など偽善に過ぎない。

# 焦点

- どこに焦点を当てるべきか
- どこに焦点を当てるのを決めてるのは何か
- その何かを決めてるのは何か
  - 目はどこに焦点を当てているか
  - 目がどこに焦点を当てるのを決めてるのは何か
  - 目は目自身を見ることはできるか
  - 鏡に映って見えた目は目自身か
  - 「目と鏡」は「目と鏡」を見ることはできるか

# 生物 3

以下が誤りだと思うならば、それ（ら）を指摘せよ：

安売りが生き残っているということは安売りの繁栄のために進化してきたということ。従って安売りはその利益に焦点を当てて、人間が安い商品を買うよう仕向けている。

# 場と生命

両手で拍手すると音が出る。では片手で拍手するとどんな音がするか。（隻手声あり、その声を聞け）

以下片手の拍手の音

# 付録：システム思考

- 本「学習する組織」（ピーター・M・センゲ著）の英語版は‘The Fifth Discipline: The Art & Practice of The Learning Organization’。この‘The Fifth Discipline’とは「システム思考」のことであり、他の四つのDisciplineを統合するものである。（「システム思考は全てのディシプリンを統合し、融合させて一貫性のある理論と実践の体系をつくるディシプリンである」日本語版p.47）
- 本での記述：システム思考のアイディアは「学習する組織」の随所に散りばめられているが、特に2-7章、16章、付録はそれをより具体的に明確に扱っている。第二土曜会掲示板No. 178-182,185-187,202,208 参照。

# 付録：例など

- 温暖化で暑くなれば、冷房を効かせないといけないので、その排熱でさらに暑くなる。そしてさらに冷房を強くしない、そして温暖化はさらに加速。
- 他人を信用できなければ、自分の取り分を守るために多少の不正も厭わなくなる。それによって他人も人を信用できなくなり、自分と同じになる。それが広がってあっという間に不正と疑心暗鬼に満ちた社会になる。
- もう少しネットサーフィンを楽しみたいと夜更かしすれば、次の日の疲れて仕事が少しだけストレスになる、そのストレスの解消にさらに夜更かししてネットサーフィン。
- 努力したにも関わらず、解決できない問題はループになっていないか、システム思考でチェックしてみると活路を見いだすことが可能な時がある。